

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「あいあい」静岡本部長

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			・お子様を踏まえながら、職員間で朝礼時に情報を共有して、室内やスペースの活用を選択し合っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	1		4	・（☞法令で必要とされている配置数に加え、保育士もしくは児童指導員も配置しています。）
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	2	・床は柔らかいカーペットが敷かれています。（換気や冷暖房設備もあります。）ただ、玄関先では階段しかなく、スロープがありません。 ・（☞：職員間で迎え入れる時に、立ち位置を確認し合いながら、ケガなどが出ないよう配慮していきます。）
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	1	・（☞：毎朝ミーティングを行い、職員間で話し合う機会を設けています。また、PDCA についての研修を校舎間で行って、その理解を高めるようにしていきます。）
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		・（☞：毎年事業所内評価を行い、改善に努めています。）
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2		・毎年実施し、ホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	2	・第三者における外部員はおいていませんが、法人内静岡県内の各管理者同士が校舎間を大変厳しくチェックしています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・どの職員も社内、社外の研修に積極的に参加していて、記録の提示も正しく行われています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・個別支援計画の作成に当たっては、全職員が関わりながら作り上げています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		・お子様の発達を見つめながら、NC プログラムを使ってサポートしています。その他にも保護者様からのお話をアセスメントに加えて、より細かい内容が残るようにしています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	1	・朝礼時の確認で、その都度プログラムの確認を進めています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2		・（☞：長期休暇の時には、どのような対応が望ましいかを計画や職員間で話し合っ、更にきめ細かい設定が行えるよう配慮していきます。）
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	1	・利用児同士の状況を踏まえながら、集団と個別の支援を合わせながら活動を進めています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1		・朝礼時に必ず確認を行うようにしています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		・支援終了後に時間がある時は、その都度行っています。できない時には、翌日の朝礼の時に行うようになっています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2		・記録の記載は丁寧にやって、職員間で常に共有し合っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	5			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		1	・サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者や担当を受け持っている支援員が参加しています。 (☞：「相談支援事業所とはどういう所なのか」については、校舎内研修を行い、職員全ての理解が進むように取り組んでいます。)
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	2	1	・（☞：必要に応じて学校との情報共有等を行っていききたいと思います。）
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			5	・現在、医療的ケアが必要なお子様はいません。 (☞：専門機関と連携して、研修や勉強会に参加していきます。)
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2		・就学に当たってご心配なお宅には、地域のスクールソーシャルワーカーや学校長や教頭先生などと、相談支援事業所を通して連携を行っています。時には教育委員会も加えて連携を行いました。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		2	3	・必要に応じて連携してまいります。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	1	・静岡市発達障害者支援センターきらりの放デイ専門研修などに参加してきました。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	・（☞：今後は、利用されているご家庭の方とお話をしながら、交流の機会の在り方も考えていきます。）
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		1	4	・（☞：今後は、あいあいという事業所の発信の為に参加を検討していきます。）
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・職員全員が支援後のフィードバックを、とても大事なものとしてきました。共通の理解もより進んでいると捉えています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	3	・（☞：今後、要望を受ければ、積極的にペアレントトレーニングを取り入れて、保護者様へのサポート支援を行っていきます。）
保護者へ	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	4	1		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		1	・（☞：子育てへの悩みの解消の為に、職員全員で、積極的に子育て支援の研修へ参加していきます。）

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4	・(☞：今後、進級前の不安が無くなるように、保護者の方へ要望をする日時を集いながら開催をするように対応していきます。)
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		・今までは、苦情になる前に保護者様にはお伺いを立てるように向き合っていました。今後も保護者様へきちんとした説明を、より早くできるように対応していきます。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	1	・(☞：ブログやインスタに関しては、定期的に配信は行っています。今後は、より関心を高めて頂く為に、フィードバックの場で新しい発信もお話して、より活動の様子が伝わるようにしていきます。)
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		・よりわかりやすく、端的な言葉を使いながらで対応するように、職員一同で意識するようにしています。今後は、更に職員全体でより伝わりやすい言葉の確認し合っていく予定です。
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	・(☞：来年度は、少しずつ地域の方にもつながりできるように、あいさつや宣伝活動を行っていくと考えています。)
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			・定期的な防犯訓練や感染症対策の研修などの取り組みは行われています。玄関前にマニュアルも含めてわかりやすく掲示をしています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1		・月1回のペースで防災訓練は行われています。消火(年2回)、通報訓練(年1回)もきちんと実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・内部だけでなく外部の虐待防止研修にも参加しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2		・契約時に保護者様には説明をしています。今後は、マニュアルの見直しの時に声掛けをしていきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		2	3	・アレルギーの在るお子様は、アセスメント等で把握しています。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・虐待・身体拘束委員が確認を行うように時間を割いたり、話し合ったりしながら対応に当たっています。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名： こどもサポート教室「あいあい」静岡本校

保護者等数（児童数）： 39名

回収数： 29名 割合： 76.3%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	1	0	・密室なので落ち着いてできると思いますが、その他の部屋については、割とつつぬけで、職員さん同士の声やママさんの相談事が聞こえてきて、どうかと思う。（今後は、職員間における会話は減らして、相談ではパーテーションなどを置きながら、お話が漏れないようにしていきます。）
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	7	0	・担当する先生が変わるのは事前にわからないのでしょうか？（今後は、その都度調整ができた段階でお伝えしていきます。） ・宿題の漢字が間違っているでもそのままのときがあります。確認し忘れ等あるかもしれませんが…（次回からは、より丁寧に確認するように声を掛け合いながら見直しに落ちが無いようにしていきます。） ・指導者の専門性について詳しくわからない。（フィードバックの時には、当日の療育をより丁寧に説明する事で、専門性を持って療育している事が伝わるよう心掛けていきます。）
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	18	2	・玄関から部屋まではバリアフリーだったり手すりはあるが個室、トイレにはないのでどちらとも言えない。（職員の立ち位置を考えて、お子様をすぐに助けられるよう配慮していきます。）
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	27	2	0	・計画について、子どもの状態をよく理解して考えてくれているといつも思っています。（個別支援計画は全スタッフと情報を共有しながら作成しています。）
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	24	5	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	11	16	・そのような計画があるのかもしれませんが、現時点では分かりません。 ・障害のない子との交流は、今は特に希望していません。 ・機会がないと思っている。 （今後は、ご意見箱に届く意見やアンケートなどを行って、交流を設けるかどうかを考えていきます。）
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	3	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	2	0	・お互いに同じ認識を持っていると感じます。（今後も丁寧に説明を行って、より共通理解が深まるよう取り組んでいきます。）
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	3	0	・話をよくきいてもらっています。（お話や質問に対しては、今後もすぐ対応できるように対応していきます。）
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	12	14	・来年度は保護者会を検討してまいります。

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	11	0	・そのような場面がないためわからない。(今までは、苦情になる前に保護者様にはお伺いを立てるように向き合っていました。今後も保護者様へきちんとした説明を、より早くできるように対応していきます。)
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	4	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	7	0	・2024年度は会報を検討してまいります。また、ブログやLineで活動の内容を配信しています。(ホームページにおける新規の更新は、親御様へのフィードバックなどの際に、その都度お伝えしたいと思います。)
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23	6	0	・今後も、個人情報の取り扱いについては十分に留意してまいります。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	25	4	0	・マニュアルに対しては、解りやすい場所にマニュアルを置いたり、管理者がフィードバックに入ったりして、すぐ説明できるようにしています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	5	2	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	6	1	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23	6	0	・いつもお世話になっております。緊急でお休みをせざるを得ないときの対応なのですが、必ず振り替えて…と言って振り替えをしてくださるのは大変ありがたいですが、子の事情と家庭の事情でどうにも振り替えができない時が多いです。休みを自由に取れる柔軟性があるともう少し利用しやすいと感じます。(振替に関しましては、次回より管理者が状況をお伺いする形で、対応と説明を行っていきます。) ・職員の異動、退職が多い気がします。また職員の異動などをブログや手紙などで知らせてくれる事業所もあるようで、丁寧だと思いました。(職員の異動や退職には、担当されているお子様への不安を考えた、今後は親御様にお手紙という方法でお伝えしていきます。)

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。